

能力開発さが

2020.2

佐賀県職業能力開発協会



目次

協会創立40周年記念式典・祝賀会の開催	2	ビジネス・キャリア検定試験	10
令和元年度佐賀県職業能力開発関係表彰式	4	日本溶接協会マイスターインタビュー	10
平成31年度前期技能検定実施結果	6	第57回技能五輪全国大会	11
令和元年度後期技能検定申請状況	7	第14回若年者ものづくり競技大会	11
技能検定についてよくある質問Q&A	8	社長さんこんにちは	12
2019年度 人材育成研修について	9	技能振興コーナーつうしん	14
職業能力開発推進者経験交流プラザ	10		

写真提供：佐賀県観光連盟

令和2年（2020年）が始まりました。

昨年5月、平成から令和へと新しい時代が始まりましたが、本年は、新しい十二支の始まりの「子年」、そしていよいよ東京でオリンピックが開催される年の幕開けでもあります。

この一年が皆様にとっても希望に満ちた年となりますよう願っています。

また、佐賀県職業能力開発協会も41年目の歩みが始まりますが、会員及び関係各位のご協力のもと、技能検定や職業能力の向上をはじめ各事業所における人材育成など、より充実した業務運営となりますよう努めて参りますので、本年もご支援のほどよろしくお願いいたします。

創立40周年記念式典及び祝賀会を開催しました。

令和元年9月5日（木）、当協会の創立40周年記念式典が多くの関係者のご臨席を賜り、佐賀市のグランデはがくれにおいて開催されました。



戸上会長あいさつ



来賓祝辞（坂本佐賀県副知事）



来賓祝辞（菊池佐賀労働局長）

始めに戸上会長から、「昭和54年8月佐賀県技能検定協会と佐賀県職業訓練法人連合会が統合して職業能力開発協会が設立されてから本年で40年を迎えることができました。

このことは、国・県及び関係団体の皆様並びに会員の皆様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げるとともに、今後とも関係の皆様との連携を密にしながら、産業を支える技能の向上や人材育成に向けて、なお一層の業務の充実を図ってまいります。」との挨拶がありました。

続いて、来賓の佐賀県副知事 坂本 洋介 様と 佐賀労働局長 菊池 泰文 様からご祝辞を頂きました。



《感謝状贈呈のようす》



《40年のあゆみ》

その後、永年にわたり地域における職業能力開発や技能検定へ貢献いただいた、3事業所と4認定職業能力開発校に、戸上会長から感謝状と記念品が授与されました。

受賞者に対して出席の皆様から大きな拍手を頂きました。

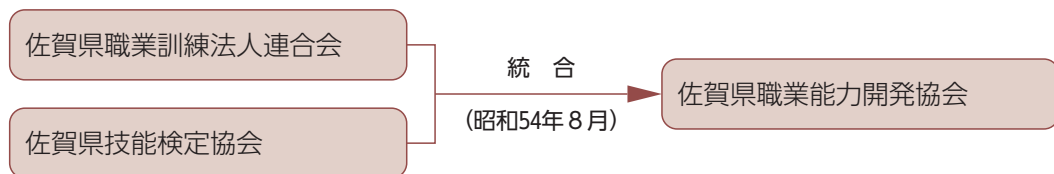
また、「40年のあゆみ」について、事務局から技能検定・職業訓練制度や組織の変遷、発足時から現在までの取組みや若年技能者人材育成支援等事業の実施状況について、写真や動画を交えながら説明がなされました。

式典の後、祝賀会が開催され、当時を懐かしむ出来事や苦労話など、和やかな語らいの中に、40周年記念式典・祝賀会が終了しました。

ご出席の皆様にご改めて感謝いたします。

～ 40年のあゆみ ～

○昭和54年8月、民間による職業訓練と技能検定推進のための中核的団体として、佐賀県職業能力開発協会が創設されました。



(経過)

昭和34年	技能検定（1級、2級）が実施される。
昭和44年	佐賀県技能検定協会設立
昭和48年	佐賀県職業訓練法人連合会設立
昭和54年	佐賀県職業能力開発協会設立
昭和63年	技能検定特級新設
平成5年	技能検定3級新設・外国人技能実習評価のための技能検定が実施される
平成25年度	ものづくりマイスター派遣事業等が実施される
平成29年度	技能実習法（外国人技能実習関係）施行される

栄えある受賞 おめでとうございます。



受賞者のみなさん

令和元年11月27日(水)、佐賀県庁において令和元年度佐賀県職業能力開発表彰式が開催され、優れた技能者や職業訓練、技能検定関係に功労のあった方々に、県知事表彰及び協会会長表彰状が授与されました。

多数の皆様のご参加ありがとうございました。なお、表彰を受けられました方々は次のとおりです。

佐賀県知事表彰

◎優秀技能者（個人5名）

職種	氏名	所属
婦人子供服製造	金 武 節 子	アトリエ節
配電	角 浩 之	九州電力株式会社佐賀送配電統括センター
型枠施工	田 代 政 勝	(株)タシロ
陶磁器絵付	前 田 清 次	清峰窯
鉄筋施工	松 本 泰一郎	(株)松本鉄筋



受賞のようす

◎職業訓練関係（1名）

区分	氏名	所属
職業訓練功労者	松 本 勲	松本板金加工

◎技能検定関係（個人4名、1事業所）

職種	氏名	所属
技能検定 功労者	浦 壁 誠	(株)佐賀化成
	小 野 ゆかり	小野和裁
	古 藤 賢 治	(株)戸上電機製作所
	松 尾 良 伸	(一社)佐賀県溶接協会
技能検定 功労事業所	(有)辻セメント瓦工業所	

佐賀県職業能力開発協会会長表彰

◎技能検定関係（個人5名、1事業所）

区分	氏名	所属
技能検定 功労者	大 坪 九州男	初楽園
	香 田 強	(株)キタック
	遠 江 富 夫	(有)富士防水工業
	仁田原 実	(株)八雲製作所
	眞 崎 末 男	佐賀鋳物株式会社
技能検定 功労事業所	(株)戸上コントロール	

◎認定職業訓練関係（個人2名）

区分	氏名	所属
職業訓練 功労者	副 島 正 利	佐賀建築技術専門学院
	吉 村 茂	鹿島総合技能専門学院

令和元年度 前期技能競技大会成績優秀者表彰

◎佐賀県知事賞（5名）

級別	作業名	氏名	所属
1級	開閉制御器具組立て作業	坂井潤一	(株)戸上電機製作所
1級	開閉制御器具組立て作業	前田淳	(株)戸上電機製作所
2級	造園工事作業	秋山智	植木屋花みどり
3級	普通旋盤作業	鶴田恭一朗	唐津工業高等学校
3級	普通旋盤作業	新居頼二	唐津工業高等学校



受賞のようす

◎佐賀県職業能力開発協会会長賞（12名）

級別	作業名	氏名	所属
1級	とび作業	八谷祐介	未永技建
1級	フラワー装飾作業	武富洸志	フラワーレスト花久
2級	電子機器組立て作業	中野大仁	チクシ電気株式会社
2級	普通旋盤作業	樋口鋭士	佐賀工業高等学校
2級	普通旋盤作業	古川和哉	日之出水道機器株式会社
2級	構造物鉄工作業	猪村千尋	(株)ミゾタ

級別	作業名	氏名	所属
3級	造園工事作業	竹下真広	高志館高等学校
3級	室内園芸装飾作業	椎野義康	唐津南高等学校
3級	機械検査作業	岡政成	ケイスケイツール株式会社
3級	機械検査作業	牛嶋剛喜	鳥栖工業高等学校
3級	普通旋盤作業	松野晃大	県立産業技術学院
3級	普通旋盤作業	中川祐希	北陵高等学校

また、秋の叙勲、褒章受章、厚生労働大臣表彰、中央職業能力開発協会会長表彰を受賞された方々は下記のとおりです。

秋の叙勲、褒章受章者関係

◎叙勲関係【瑞宝単光章】（1名）

功績概要	氏名	所属
技能検定功労	島田徳隆	(株)古賀電機製作所

◎褒章関係【黄綬褒章】（2名）

功績概要	氏名	所属
業務精励（陶磁器製造工・卓越技能）	庄村健	晩香窯 庄健
業務精励（旋盤工・卓越技能）	中島清文	(株)ミゾタ

厚生労働大臣表彰

◎技能検定関係（1名）

区分	氏名	所属
技能検定功労者	山口義博	山口産業株式会社

◎卓越した技能者（現代の名工）（1名）

職種	氏名	所属
陶磁器画工	市川浩二	(有)市川光山窯

中央職業能力開発協会会長表彰

◎技能検定事業関係（2名）

区分	氏名	所属
都道府県 技能検定委員	光野卓	(有)みつの塗装店
	多々良輝俊	—

平成31年度前期技能検定の実施結果

平成31年度前期技能検定試験が、6月7日（金）～9月10日（火）の期間で実施されました。受検者数は1級264名、2級274名、3級220名、単一等級10名、合計768名でした。技能検定試験の実施につきましては、関係団体、事業所、公共職業能力開発施設及び検定委員、補佐員等の皆様に多大なご協力、ご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

(人)

職種名	作業名	1級			2級			3級			計		
		受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
園芸装飾	室内園芸装飾作業							83	61	73.5%	83	61	73.5%
造園	造園工事作業	10	7	70.0%	7	6	85.7%	26	21	80.8%	43	34	79.1%
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造作業	7	7	100.0%	10	7	70.0%				17	14	82.4%
金属熱処理	一般熱処理作業	5	1	20.0%	15	7	46.7%				20	8	40.0%
機械加工	普通旋盤作業	18	6	33.3%	36	23	63.9%	37	32	86.5%	91	61	67.0%
	フライス盤作業	5	4	80.0%	7	2	28.6%	6	3	50.0%	18	9	50.0%
	数値制御旋盤作業	10	5	50.0%	3	1	33.3%				13	6	46.2%
	数値制御フライス盤作業	1	1	100.0%	6	2	33.3%				7	3	42.9%
	平面研削盤作業	1	0	0.0%	1	1	100.0%				2	1	50.0%
	マシニングセンタ作業	14	6	42.9%	9	5	55.6%	3	2	66.7%	26	13	50.0%
放電加工	ワイヤ放電加工作業				2	1	50.0%				2	1	50.0%
金属プレス加工	金属プレス作業	3	2	66.7%	1	1	100.0%				4	3	75.0%
鉄工	製缶作業				1	0	0.0%				1	0	0.0%
	構造物鉄工作業	4	3	75.0%	15	10	66.7%				19	13	68.4%
建築板金	内外装板金作業	3	2	66.7%	1	1	100.0%				4	3	75.0%
	ダクト板金作業	1	0	0.0%							1	0	0.0%
工場板金	打出し板金作業	3	2	66.7%							3	2	66.7%
めっき	溶融亜鉛めっき作業	25	19	76.0%	20	15	75.0%				45	34	75.6%
仕上げ	治工具仕上げ作業	7	0	0.0%	7	3	42.9%				14	3	21.4%
	金型仕上げ作業	1	0	0.0%	2	0	0.0%				3	0	0.0%
	機械組立仕上げ作業	11	5	45.5%	10	5	50.0%				21	10	47.6%
機械検査	機械検査作業							35	34	97.1%	35	34	97.1%
電子機器組立て	電子機器組立て作業	8	0	0.0%	6	1	16.7%				14	1	7.1%
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	7	5	71.4%	38	21	55.3%				45	26	57.8%
	開閉制御器具組立て作業	6	5	83.3%							6	5	83.3%
建設機械整備	建設機械整備作業	3	2	66.7%	23	10	43.5%				26	12	46.2%
家具製作	家具手加工作業	5	4	80.0%	5	5	100.0%				10	9	90.0%
プラスチック成形とび	射出成形作業	17	4	23.5%	20	2	10.0%				37	6	16.2%
	とび作業	21	16	76.2%	5	4	80.0%				26	20	76.9%
左官	左官作業	2	2	100.0%	3	1	33.3%	7	7	100.0%	12	10	83.3%
配管	建築配管作業				1	1	100.0%				1	1	100.0%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	2	2	100.0%							2	2	100.0%
	アクリルゴム系塗膜防水工事作業	2	0	0.0%							2	0	0.0%
	シーリング防水工事作業	5	1	20.0%							5	1	20.0%
	FRP防水工事作業	1	0	0.0%							1	0	0.0%
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	5	1	20.0%							5	1	20.0%
	鋼製下地工事作業	2	1	50.0%							2	1	50.0%
	ボード仕上げ工事作業	6	6	100.0%							6	6	100.0%
	化粧フィルム工事作業	5	1	20.0%							5	1	20.0%
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	4	3	75.0%							4	3	75.0%
表装	壁装作業	4	3	75.0%	2	1	50.0%				6	4	66.7%
塗装	建築塗装作業	17	3	17.6%							17	3	17.6%
	金属塗装作業	3	0	0.0%	4	1	25.0%	1	0	0.0%	8	1	12.5%
	噴霧塗装作業	7	2	28.6%	9	6	66.7%				16	8	50.0%
フラワー装飾	フラワー装飾作業	3	2	66.7%	5	4	80.0%	22	20	90.9%	30	26	86.7%
小計	27職種 45作業	264	133	50.4%	274	147	53.6%	220	180	81.8%	758	460	60.7%
路面標示施工	溶融ペイントハンドマーカ-工事作業										7	5	71.4%
塗料調色	調色作業										3	1	33.3%
小計	2職種 2作業										10	6	60.0%
総計	29職種 47作業										768	466	60.7%

令和元年度後期技能検定の申請状況

令和元年度後期技能検定が、令和元年12月6日（金）～令和2年2月16日（日）の期間で実施されます。特級14名、1級111名、2級141名、3級436名、合計702名の方が申請されました。

(人)

職種名	作業名	受検申請者数			計
		1級	2級	3級	
機械加工	普通旋盤作業			24	24
工場板金	機械板金作業	4	3		7
	数値制御タレットパンチプレス板金作業	1	6		7
機械検査	機械検査作業	4	12	81	97
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業			14	14
	シーケンス制御作業	6	5	77	88
自動販売機調整	自動販売機調整作業	2	3		5
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	1	5		6
農業機械整備	農業機械整備作業	7	15		22
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	4	2	1	7
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	6	6		12
帆布製品製造	帆布製品製造	2	1		3
家具製作	家具手加工			7	7
パン製造	パン製造作業		1		1
建築大工	大工工事作業	7	19	109	135
かわらぶき	かわらぶき作業		3		3
配管	建築配管作業	27	16		43
型枠施工	型枠工事作業	11		7	18
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	3	7	1	11
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	3	5		8
防水施工	アスファルト防水工事作業	3	2		5
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	5	1		6
カーテンウォール施工	金属製カーテンウォール工事作業	2			2
ガラス施工	ガラス工事作業		7		7
テクニカルイラストレーション	テクニカルイラストレーションCAD作業			96	96
機械・プラント製図	機械製図手書き作業		1		1
	機械製図CAD作業	6	12	19	37
電気製図	配電盤・制御盤製図作業	3	9		12
塗装	鋼橋塗装作業	4			4
小計 26職種 29作業		111	141	436	688
鋳造				(特級)	1
機械加工				(特級)	7
放電加工				(特級)	1
仕上げ				(特級)	1
電子機器組立て				(特級)	2
自動販売機調整				(特級)	1
パン製造				(特級)	1
小計 7職種					14
総計 33職種 29作業					702

実技試験受検手数料

※実技試験手数料の例（高校等の在籍状況、居住地及び就職の状況により手数料が異なります。）

- ・県内高校生等の2・3級受検者 : 2,900円
- ・県内に就職されている1・2・3級受検者 : 9,200円
- ・35歳以上の県外在住で県内に就職されていない受検者 : 18,200円

実施日程

実技試験	問題公表	令和元年11月29日（金）
	実施	令和元年12月6日（金）～令和2年2月16日（日）
学科試験実施日		令和2年1月26日（日）・2月2日（日）・2月9日（日）
合格発表		令和2年3月13日（金）

技能検定についてよくある質問 Q & A

Q 受検資格で各級の技能検定合格後の経験年数で受検する場合、〇級合格後〇年となっていますが、どの時点からの年数になりますか？

A 技能検定合格発表日から起算した年数になります。

Q 過去に実技試験又は学科試験のいずれか一方に合格していますが、有効期限はありますか？

A 有効期限はありません。ただし、特級は合格発表日から5年の有効期限があります。

Q 過去の試験問題を見たいのですが？

A 過去の試験問題は次の方法により公開されています。

- 中央職業能力開発協会ホームページ「技能検定試験問題公開サイト」にて公開
ただし、プリントアウトはできず閲覧のみとなっています。

URL : <https://www.kentei.javada.or.jp/>

- 佐賀県職業能力開発協会において閲覧にて公開

また、1部につき500円(税込)でコピーサービスもしています。閲覧及びコピーサービスをご希望の場合は、必ず事前に当協会技能検定課(TEL:0952-24-6408)までご連絡ください。

(事前連絡無しで来訪された場合、担当者が不在等により対応できない場合があります。)

- 過去の問題を収録した問題集も販売しております。



Q 過去に合格した技能検定合格証書を紛失してしまいましたが、再発行はできますか？

A 再発行は可能です。技能検定合格証書の再発行は佐賀県産業人材課(TEL:0952-25-7310)で対応していますので、ご希望の際はこちらにお問い合わせください。

Q 技能検定合格の内容が記載されたカードが欲しいのですが？

A カード(技能士カード)の取り扱い・販売は佐賀県技能士会連合会(TEL:0952-24-6408)にて行っていますので、ご希望の際はお問合せください。

(カード以外の品も取り扱っています。)



検定風景 鑄造職種



検定風景 造園職種

2019年度 人材育成研修について

従来の新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、中堅社員リーダー研修に加え、今回新しく女性リーダー研修を実施しました。その内容の一部を紹介します。



《研修の1コマ》

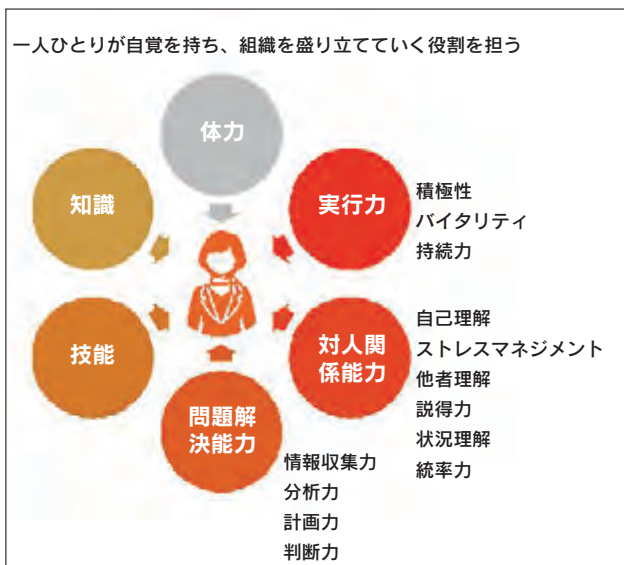
○リーダーに必要なマネジメント

①目標のマネジメント ②人のマネジメント ③学びのマネジメント ④時間のマネジメント ⑤リスクのマネジメント

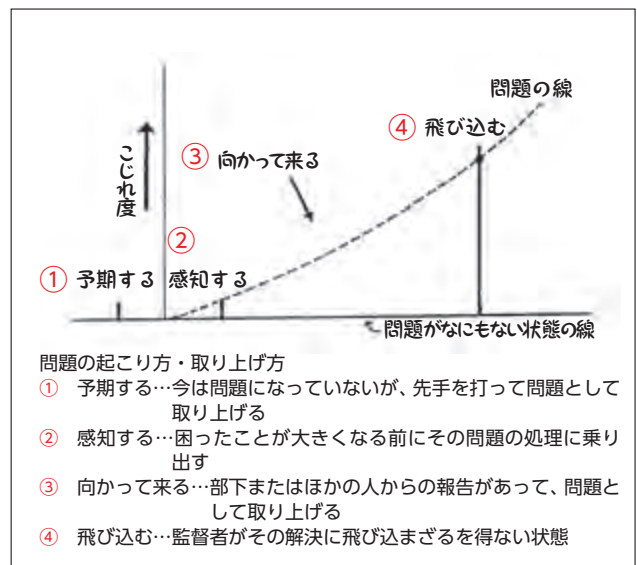
○役割の変化は手放すこと……主語は「私」ではなく「私たち」…「ひとりで頑張ること」を手放し、「私が」でなく「私たちが」成果を出すということを意識する。

○リーダーは……①尊敬されること ②信頼を得ること

リーダーの役割の心構え



問題解決力を身につける



女性リーダー研修講師の声

性別やライフステージに関わらず、すべての人が働きやすい職場をどのように作るかということに対して、積極的に参加していただきました。ロールモデルが少ないため中タイメージしづらい『女性リーダー』ですが、皆さん自分のこととして身近に感じていただけたようでした。

女性リーダー研修受講者Aさんの声

有意義な内容でした。また、仕事のみならず色々な事を抱えているので (PTA、地区役員等) あらゆる場面を思い浮かべながら受講しました。ありがとうございました。

当協会では階層別研修・機能別研修・監督者訓練・オーダーメイド研修等を実施しています。詳しくは当協会のホームページをご覧ください。

※今後とも、皆様の各種研修会へのご参加をお待ちしています。

お問合せ先：訓練振興課 TEL：(0952) 24-6408 FAX：(0952) 24-5479 <https://saga-noukai.com>



職業能力開発推進者経験交流プラザを開催しました。

職業能力開発推進者経験交流プラザは、県内事業所の職業能力開発推進者や人材育成、教育訓練に携わる方々の研修及び交流の場として毎年開催しています。

今年度は、下記の日程で開催し、23企業33名の方が参加されました。

○日時 令和2年1月24日(金) 13時30分～16時30分

○場所 グランデはがくれ (佐賀市天神)

○演題 「世代間ギャップを縮める職場のコミュニケーション」

○講師 教育コンサルタント・公益財団法人九州生産性本部講師
有田 麻紀氏



ビジネス・キャリア検定試験を受けてみませんか。

ビジネス・キャリア検定試験（ビジキャリ）は、職務を遂行する上で必要となる「知識の習得」と「実務能力の評価」を行うことを目的とした検定試験です。厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠した事務系職種8分野43試験から、職種とレベルにあわせて受験できます。

企業様の活用事例

～「ビジキャリ」を導入されたきっかけを教えてください。～

○製造の部門では、以前より「技能検定」を活用しています。「技能検定」を受けることにより、従業員の技能向上に繋がり、生産性も上がっていると考えています。
一方、事務部門でも業務の理解度を試すものはないかと考えていたところ、職業能力開発協会より「ビジキャリ」を紹介され、取り組んでみようと思いました。

～「ビジキャリ」の活用目的を教えてください。～

○「ビジキャリ」を受験し合格することで、準社員から正社員など雇用区分の変更などの目安として活用しようと思っています。

～「ビジキャリ」導入後の効果はありますか？～

○「ビジキャリ」を導入してまだ2年目ですが、従業員のモチベーションアップに繋がっています。
また、社員にやらされ感は見られず、社員全員が率先して取り組む雰囲気もできていると思います。

日本溶接協会マイスター第1回認定を受けられた佐藤 桂さんに聞きました。

Q 溶接との出会い

職業訓練校2年生で、資格取得科目にない溶接資格を単独取得し、アルバイトとして鉄工所へ通ったのが溶接の魅力にはまるきっかけでした。

Q 技能向上に取り組んできたこと

企業の造船部門や原子力格納容器の製作部門に従事し、溶接漬けの毎日でしたが、充実した年月を過ごしました。

熔融状態の金属を見極めるため、施工法や溶接棒の動きの疑問点等をノートに書き取り、検証、実作業に反映させることを繰り返し行いました。現役時代不合格品を出したことは、一度もありません。

Q 若い人の指導をしながら感じること

自分たちの時代は、「技能は目で盗め！」が当たり前の世界でした。

今は、スマートフォンを通じて情報を自由に手に入れるのに慣れ、「観察力」に弱さを感じます。また、自分で答えを導く「努力時間」への集中が希薄になっているのではと懸念しています。

Q 指導した皆さんへの期待と激励

技術・技能の発展のためには、基本的なことを学んだうえで、可能性を求め、自分を高めるための努力を続けることです。中でもノートをとる癖をつけること。「人間社会は、失敗から多くを学び乗り越えてきた。」のですから、そのようなことを続けていくことが、明日の良い結果をもたらすはずですよ。



佐藤 桂さんプロフィール

秋田県出身

1973年 石川島播磨重工業（株）入社

1990年 （株）名村造船所 入社

2008年 「現代の名工」 受賞

2010年 黄綬褒章 受賞

2013年 ものづくりマイスター 認定

2019年 日本溶接協会マイスター 認定

天皇陛下御即位記念 第57回技能五輪全国大会に出場しました。

令和元年11月15日（金）～18日（月）まで、愛知県で開催された第57回技能五輪全国大会に、佐賀県から4職種6名が出場しました。



結団式風景

◎佐賀県出場選手

職種	氏名	所属
旋盤	久保伸太郎	東亜工機株式会社
	森永 準	
フライス盤	川島 滉平	(株)戸上電機製作所
電工	吉田 充志	(株)九電工
	渡辺 勇成	
日本料理	滝 崇磨	佐賀県立牛津高等学校

◆大会当日

今回の大会は全国から42職種1,239名の選手が出場し、愛知県国際展示場「AICHI SKY EXPO」展示ホールAを会場として11月15日（金）14時30分から開会式が行われました。式終了後、選手・関係者交流会が行われましたが、本県からは、フライス盤に出場の川島 滉平〔(株)戸上電機製作所〕さんが、佐賀県代表として大会への意気込みを語りました。

◆大会成績：入賞者

競技の結果、日本料理職種に出場された佐賀県立牛津高等学校（3年生）の滝 崇磨さんが敢闘賞を受賞しました。

日本料理職種での入賞は、本県では初めてとなります。



日本料理で敢闘賞受賞の滝 崇磨さん



第14回若年者ものづくり競技大会が開催されました。

第14回若年者ものづくり競技大会が、令和元年7月31日（水）～8月1日（木）（一部職種は先行実施）福岡県において開催されました。

今回は、全国から約450名が出場し、15職種で技能を競い合いました。佐賀県からは機械製図（CAD）、電気工事、建築大工、木材加工の4職種6名が参加され、みごと電気工事職種で金賞と銅賞、木材加工職種で銀賞、機械製図（CAD）職種で敢闘賞を受賞しました。

◆第14回若年者ものづくり競技大会入賞者

職種	氏名	所属	成績
電気工事	高祖 拓実	佐賀県立佐賀工業高等学校	金賞
	野中 柊里	佐賀県立産業技術学院	銅賞
木材加工	松尾 冬弥	佐賀県立産業技術学院	銀賞
機械製図（CAD）	吉武 澄人	佐賀県立産業技術学院	敢闘賞



電気工事金賞受賞：高祖 拓実さん

社長さん こんにちは

株式会社リゲル 和田 清次 社長

技能を継承し、人材を育てていくことを経営の中心に。

(株)リゲルでの取組み



平成2年、当地唐津市に 日高 昇が(株)リゲルを立ち上げてから今年で30年を迎えました。

私がこの(株)リゲルに関わることになったのは、当時東レの生産部隊にいた時に、「うちの工場を1回見てくれませんか。」と声をかけられたのがきっかけでした。

ここに来て、一番感じたことは、仕事の生産性が悪くて、良いメーカーの良い商品を手掛けることが非常に難しかった点が最大の課題でした。

このままでは会社をたたまなければならないかもしれない。仕事をする上での技能をうまく教え込めておらず、日々の生産が、目標に追いついていなかったんです。

このような状態でしたので、まず、スピードを身に付けさせることが、すべての解決につながる方法のように思えました。

一番もとになったのは、私がやって見せるという方法です。

「まずは、見てごらん。今10分かかっているものが、8分でできるから。8分で商品ができる努力をしてみなさい。」と。こんな形で苦しい思いをしながら、7年間黙々と現場に入りました。

今、私が入って12年目になりますが、技術と生産性の向上を目標に、一緒にやってくれた人達はものすごく成長しました。やっと従業員それぞれの技能で、間違いのない信頼される商品を届け、ようやく利益も取れるようになってきました。

人の成長

やっぱり人は、技術を持っていても自発的に学んでみようという意思がなければ、成長しないんですよ。押しつけでは、絶対長く持たない。

しかし、かつては、涙ながしながら我慢して、努力してリーダーになった人は、何人もいますけれど、今の時代は、それは無理です。

怒られたら辞める。むずかしいことをやらされたら、もうできませんって。その連発ですから。

かつては、技術なんて教えなかったんですが、今は、短いサイクルで回っていることもあって、少しでも早く教え込んで、生産性に結びつけていくことが必要なので、指導者たちもよく教えるようになっていきます。



技能とモノの価値

もともとこの縫製業をやっていくうえでは、「高級品を扱いたい。」ということで、他が真似できないような技術を身に付けさせることに取り組んできていました。

しかし、ボタンホールを作るのに、1時間以上かかるものが、ダルコップという機械で作ったら、ものの5秒です。コストにしたら20円もかからない。どっちが優れているかと言うと、機械の方が優れています。



設立：平成2年5月1日

所在地：佐賀県唐津市菜畑八反間3761-1

従業員数：28名

社名の由来：夜空に一際美しいオリオン星座の中で、さらにはなやかに輝く星それがRigel。情熱を秘めて、ロマンを求めて、永遠の美を追求していきます。

ものづくりの中で、「手わざ」という人の技能は、どこにその価値があるのかということです。機械に置き換えられることは、人間の手わざ（技能）は勝てませんし、7割ぐらい機械に置き換えられますが、そこはなかなか機械に勝つことができないのです。

そこで、機械に置き換えられない残りの3割に、やっぱり他社では作れないという価値を人間の技で追求していく。人間が持つ技能の価値というのは、そういうことだと思っています。

業界の空洞化

私たちの業界には、いくつか空洞化の問題があります。

今までは、グローバル化が進み、より低コストでということから生産が海外に移転した空洞化でした。

今は、人の確保が難しくなっていて、ものづくりの技能継承ができなくて廃業に追い込まれるという空洞化であり、また、人はいても安い仕事しか入ってこないのも、維持できなくて、廃業に追い込まれる空洞化もあるかもしれません。

とにかく、次の事業を担っていく人たちが育たないと事業の継承は難しいと思っています。



株リゲルの将来

昔からものづくりの創業者は、技術者が多かったんです。

最近の縫製業は、技術者の事業継承が本当に難しくなってきた、ものづくりを担う人の育成よりも事業のための経営、利益追求型の経営になりがちです。

私たちは、ものづくりというのは、やはり人を育成するのが中心としてあって、どうやったら経営が継続するのかというのは、それとは別に捉えていくことのように思います。

将来生き残っていくためにも、単に高度な技術を身に付けるということではなくて、メーカーに必要とされる技術集団でありたいし、小さいながらも名指しされる工場でありたい。このようなことが当社の大きな価値につながっていくと思います。

もう一つは、職場環境を良くしていきたい。まず、お金もかかることですが、職場を本当に綺麗な作業場にしていきたい。

「えっ、これが縫製工場ですか？」と言われるようなサロンみたいなきれいなつくりの中で高級服を作っていければというのが私の夢でもあります。



技能振興コーナーつうしん

◎地域における技能振興事業

「ものづくり体験教室2019（市町等のイベントとの共催）」

令和元年8月4日（日）にゆめタウン佐賀（佐賀市）において開催され、約400名の来場者でにぎわいました。「木材工作」「苔玉づくり」「ハーバリウムづくり」など、バラエティに富んだ体験ブースが設けられ、佐技連マイスター会の皆さんのご指導で259名の小学生がものづくりの楽しさや大切さを体験することができました。



木材工作



苔玉づくり



ハーバリウムづくり

「さがものづくり技能フェスタ2019」

令和元年11月10日（日）、佐賀県立産業技術学院（多久市）において「さがものづくり技能フェスタ2019」を開催しました。

ものづくりの匠の技の実演や作品展示のほか、ものづくり体験ブースが数多く設けられ、約3,000名を超える小中学生たちが「昆虫づくり（銅板加工）」や「ロボットプログラミング体験」など、さまざまなものづくり体験に取り組みました。また匠の技コーナーでは現代の名工や佐賀マイスターの優れた技能が、来場者の目前で披露されました。



ものづくり体験（光るオルゴールこまづくり）



匠の技実演（下絵付け）



◆ものづくりマイスター等活用事業

企業・高校での実技指導派遣

中小企業、業界団体や高等学校からの要請に基づき、ものづくりマイスターを派遣して実技指導を行っています。今年度10月までに、延べ292名のものづくりマイスターが派遣されており、受講者数は延べ1,882名となっています。

区分	マイスター	受講者	マイスターを派遣した職種
企業・団体	152名	578名	普通旋盤、電気製図、建築大工、建築塗装、配電盤、制御盤、左官、鋳造、マシニングセンター、彫、造園、溶接、電工、機械組立仕上げ
高等学校	140名	1,304名	和裁、洋裁、和菓子、左官、洋菓子、下絵付け、農業機械整備、ろくろ、建築大工、かまぼこ、普通旋盤、シーケンス制御、上絵付け、電気溶接

○受講者の感想

企業・団体	<ul style="list-style-type: none"> 指導では分からないことがあれば、すぐに詳しく教えてもらえて分かりやすかった。 自分たちだけでやっていたのでは、気づかないポイントが多くあり、指導を受けて大変ためになりました。
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> 実技指導を受けてマイスターの技を見て凄と思うとともに、自分は全然できなくて、溶接の技術をもっと磨きたいと思いました

小・中学校でのものづくり体験教室

ものづくりマイスターを小・中学校に派遣して、ものづくりの魅力や技能の大切さなどを伝え、児童生徒のものづくりに対する興味・関心を高める取り組みを行っています。今年度10月までに、延べ80名のものづくりマイスターを派遣しましたが、受講した児童生徒や教師・保護者の数は1,777名となっています。



苔玉づくり

○受講者の感想

絵付け	絵付け体験をして、絵に色を塗るとき筆使いが難しかったです。細くして塗るとき手がプルプルふるえたけど、上手に塗れたので良かったです、また違う絵で体験したいと思いました。
-----	---

ものづくり事業所・訓練施設見学

今年度は3校（山代中学校、小城中学校、有明東小学校）からの要請に応じ、ものづくり事業所見学を実施しています。受講した生徒数は225名です。

	山代中学校/9月6日	小城中学校/9月13日 ※5学級	有明東小学校/10月17日
見学先	(株)九州トリシマ 佐賀県立産業技術学院	チクシ電気(株)、(株)九州トリシマ、(株)ワイビーエム、東亜工機(株) 日之出水道機器(株)、佐賀県立産業技術学院、ポリテクセンター佐賀	日之出水道機器(株) ポリテクセンター佐賀

IT体験教室

ITマスターによるロボットプログラミング体験を6校で実施し、148名の児童たちが受講しました。

「ものづくりマイスター」「ITマスター」「テックマイスター」の認定状況

平成25年7月に「ものづくりマイスター制度」がスタートして、今年は10月までに19名が「ものづくりマイスター」として、1名が「テックマイスター」として認定されました。これまでにものづくりマイスター等から指導を受けた小・中学生や高校生、企業の若手技能者は、総数で約34,300名にのぼります。

トピックス：離島でのロボットプログラミング体験！

唐津市の離島、小川島の小川小学校で児童に対してITマスターが指導を行いました。全校児童4名の小さな学校で、初めてのロボットプログラミング体験となり、子どもたちが目を輝かせながら、プログラミングに取り組みました。

先生の声

離島の学校までおいでいただき、ありがとうございました。大変分かりやすく、楽しく、知的好奇心をくすぐる興味深い体験学習でした。

ITマスターの声

児童が4名だったため、二人で一台のロボット、一人に一台のタブレットという恵まれた環境で進めることができました。低学年の児童も含め、タブレットでの操作にはどの子どもも慣れており、これまでの学校よりもきめ細かく指導できて、成果も上がったと思います。



プログラミングの作業



プログラミングの成果発表



またね！小川島

パートタイム・有期雇用労働法が施行されます。

2020年4月1日スタート（中小企業は2021年4月1日）

正社員と非正規社員間の不合理な待遇差が禁止されます！
同一労働同一賃金ガイドラインに沿った待遇の見直しをしましょう！！



「同一労働同一賃金ガイドライン」

このガイドライン（指針）は、正規雇用労働者（無期雇用フルタイム労働者）と非正規雇用労働者（短時間労働者・有期雇用労働者・派遣労働者）との間で、待遇差が存在する場合に、いかなる待遇差が不合理なものであり、いかなる待遇差が不合理なものでないのか、原則となる考え方及び具体例を示したものです。

取組の参考となる情報は、厚生労働省ホームページへ

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000190591.html>

◇お問い合わせは、佐賀労働局 雇用環境・均等室へ TEL：0952-32-7218◇



新規会員募集の案内

（当協会の事業推進にご賛同の県内に事業所を有する企業・団体等を随時募集しています。）

◇協会に入会頂きますと、多くの特典があります◇

- ◆特典 1 各講座受講料の割引（一部の講座を除く）
 - 2 「技能検定」の受検案内の送付
 - 3 「技能検定」過去問題の無料コピーサービス
 - 4 職業能力開発に役立つ教育ビデオや図書の優先的貸出
 - 5 会報「能力開発さが」の配布
- ◆資格 1 県内に事務所を有する事業主等で職業訓練を行うもの
 - 2 県内で職業訓練又は技能検定の推進のための活動を行うもので、本会の目的に賛同するもの
 - 3 その他、本会の目的に賛同するもの

※会費は年額5,000円（1口）以上です。職業訓練校は、生徒一人当たり1,000円となっています。

（入会申込は当協会総務課まで TEL：0952-24-6408）



佐賀県職業能力開発協会

〒840-0814 佐賀県佐賀市成章町1-15

Tel：(0952) 24-6408 Fax：(0952) 24-5479

<https://saga-noukai.com>

